

RV180 および RV180W ルータの DynDNS.com、TZO.com および 3322.org のダイ ナミック ドメイン ネーム システム (DNS) (DDNS) 設定

目標

ドメイン ネーム システム (DNS) ダイナミック (DDNS) ネットワーク デバイスにアクティブ DNS 設定を変更するために通信プロトコルをドメイン ネーム システム (DNS) を通告するのに使用しているルータをこの場合与えるネットワークサービスはです。それはさまざまな IP アドレスのルータがインターネット ドメイン名によってあることを可能にします。DDNS の主な利点はダイナミック インターネット IP アドレスに固定ホストおよびドメイン名を割り当てるために促進することです。DDNS はルータの背後にある Web サイト、FTP サーバまたは他のサーバをホストするときケースでよいです。この資料は DDNS サービスプロバイダーによって DynDNS.com、TZO.com および 3322.org 提供される DDNS サービスのためのページを説明したものです。

注: のこれらの機能使用する前に、DynDNS.com、TZO.com または 3322.org サービスプロバイダーで DDNS サービスに申し込むことは必要です。ルータはどのヘルプドメイン名かを使用してそれにアクセスするネットワークの公共事業ダイナミック DNSサーバへの WAN IP アドレスの変更を知らせます。

適当なデバイス

- RV180
- RV180W

ダイナミック DNS 設定

ステップ 1: ネットワーキング > ルーティングを選択するのにコンフィギュレーションユーティリティを > ダイナミック DNS 使用して下さい。ダイナミック DNS ページは開きません。

Dynamic DNS

WAN (Internet) (DDNS Status: DISABLED)

Select the Dynamic DNS Service:

Host and Domain Name:

Username:

Password:

Confirm Password:

User E-Mail Address: (Optional)

User Key: (Optional)

Use Wildcards: Enable

Update Period: Hours (Default: 360)

WAN（インターネット）（DDNS ステータス）エリアは次の設定で構成されています：

- 選択して下さいダイナミック DNS サービス—このサービスを無効にするか、またはダイナミック DNS を有効にするか、または TZO を有効にするか、または 3322 を有効にするために **3322.org** を選択するように TZO.com を選択するように **DynDns.com** を選択するために『None』を選択して下さい。異なるフィールドは選択されたサービスに基づいていました強調表示されます。

Select the Dynamic DNS Service:

Host and Domain Name:

Username:

- ホストおよびドメイン名—選択されるサービスによってホストおよびドメイン名を入力して下さい。 DynDNS.com が選択されたら **yourname.dydns.com** としてホストおよびドメイン名を入力して下さい。

WAN (Internet) (DDNS Status: DISABLED)

Select the Dynamic DNS Service: DynDNS.com ▼

Host and Domain Name: (Example: yourname.dyndns.com)

Username:

Password:

Confirm Password:

User E-Mail Address: (Optional)

User Key: (Optional)

Use Wildcards: Enable

Update Period: Hours (Default: 360)

DynDNS.com か 3322.org サービスが選択されれば入るべきフィールドは次のとおりです:

WAN (Internet) (DDNS Status: DISABLED)

Select the Dynamic DNS Service: 3322.org ▼

Host and Domain Name: (Example: yourname.3322.org)

Username:

Password:

Confirm Password:

User E-Mail Address: (Optional)

User Key: (Optional)

Use Wildcards: Enable

Update Period: Hours (Default: 360)

- username — DynDNS または 3322 アカウント ユーザ名。
- password — DynDNS か 3322 アカウントパスワード。
- password —もう一度入力します確認のための同じパスワードを確認して下さい。

TZO.com サービスが選択されれば入るべきフィールドは次のとおりです:

WAN (Internet) (DDNS Status: DISABLED)

Select the Dynamic DNS Service: TZO.com ▼

Host and Domain Name: (Example: yourname.tzo.com)

Username:

Password:

Confirm Password:

User E-Mail Address: (Optional)

User Key: (Optional)

Use Wildcards: Enable

Update Period: Hours (Default: 360)

- ユーザ Eメールアドレス— TZO.com アカウントと関連付けられる Eメールアドレス。
- User 鍵— TZO.com アカウントのために User 鍵。
- 使用 ワイルドカード—ホスト名と同じパブリック IP を共有する割り当て DynDNS ホスト名のすべての補助的なドメイン ワイルドカード 機能を有効にするためにこのフィールドをチェックして下さい。 オプションは DynDNS Webサイトで行われない場合ここに有効にすることができます。
- 更新間隔—ルータをダイナミック DNS サービスのホスト情報をアップデートし、サブスクリプションを更新間隔以降にアクティブ保存するために設定するように更新間隔の値を (時間で) 入力して下さい。 360 時間はあらゆるサービスのためのデフォルトです。

ステップ 2.設定を保存するために『SAVE』 をクリックして下さい。